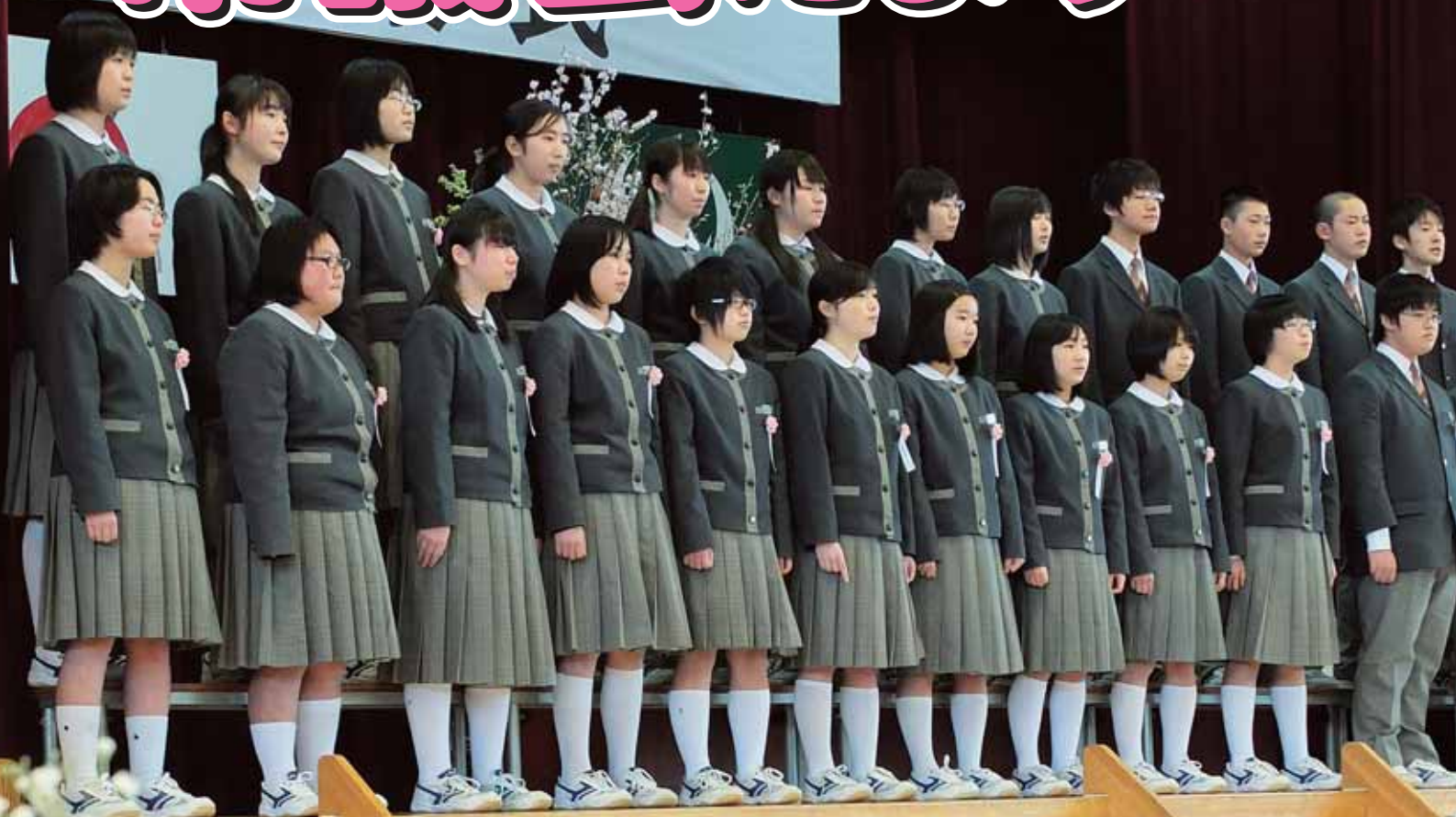


市議会だより



平成25年度
骨格予算 総額732億円を可決 2

補正
予算 「元気交付金」などに19億9500万円追加 5

東日本大震災特別委の最終報告 7

一般質問

代表質問に5人 個人質問に13人登壇 8

「私もひとこと」

平成25年度 予算

総額 732億円を可決

2月定例議会は、2月13日から3月6日までの22日間の会期で開かれました。平成25年度予算、平成24年度補正予算、条例の制定・廃止・改正など51案件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

平成25年度 骨格予算編成

平成25年度当初予算は、任期満了に伴う市長の選挙などが行われることから、義務的経費、一般行政経費を主とした骨格予算で編成されました。また、これまでに実施してきた「行政改革大綱」および「集中改革プラン」を柱に、既存事業の達成度合や費用対効果を検証し、将来の財政構造を見据えた事業の統廃合や縮小など、積極的な取捨選択に努めながら必要な事業を厳選した編成となっています。

完全復興を成し遂げ、災害に強いまちづくりや放射性物質への対策などを進める災害復旧などに係る経費や平成26年度の開校に向けた（仮称）金成小中一貫校の建設事業費などが計上され、対前年度比12%減の予算規模となっています。

国民健康保険特別会計では、平成24年度の決算見込額を基に、医療給付費などの推移などを踏まえ、3・1%増の編成となっています。介護保険特別会計では、保険給付費などの推移や介護認定率の向上などを踏まえ、4・2%増の編成となっています。

平成25年度 各種会計予算のあらまし

会計名	平成25年度予算額	平成24年度予算額	比較増減	増減率
一般会計	373億1,100万円	424億2,000万円	△ 51億 900万円	△ 12.0%
特別会計	247億7,800万円	235億5,300万円	12億2,500万円	5.2%
国民健康保険（事業勘定）	94億5,500万円	91億6,700万円	2億8,800万円	3.1%
介護保険	83億2,000万円	79億8,800万円	3億3,200万円	4.2%
後期高齢者医療	9億 500万円	9億 500万円	0万円	0.0%
下水道事業	30億4,500万円	27億8,300万円	2億6,200万円	9.4%
農業集落排水事業	4億5,600万円	2億9,100万円	1億6,500万円	56.7%
合併処理浄化槽事業	3億8,800万円	3億8,400万円	400万円	1.0%
簡易水道事業	18億1,400万円	15億9,000万円	2億2,400万円	14.1%
診療所	3億9,500万円	4億4,500万円	△ 5,000万円	△ 11.2%
水道事業会計	25億 100万円	22億4,100万円	2億6,000万円	11.6%
病院事業会計	86億2,900万円	96億8,900万円	△ 10億6,000万円	△ 10.9%
合計	732億1,900万円	779億 300万円	△ 46億8,400万円	△ 6.0%

※水道事業会計、病院事業会計は収益的支出及び資本的支出の支出額を記載しています



収納サービスが始まる ゆうちょ銀行

平成25年4月1日から、さらなる効率的な行政サービスのために、「ゆうちょ銀行」での市

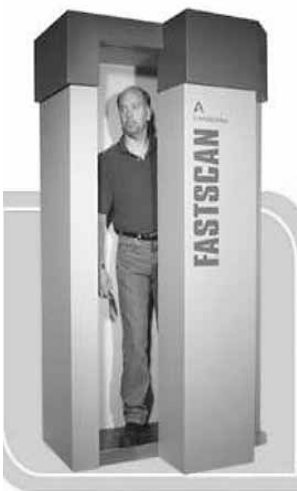
税や使用料・利用料などの収納サービスが実施されます。

**ゆうちょ銀行での
収納サービス
60万円**

平成17年度に55施設に設置されたAED（自動体外式除細動器）

の本体について、交換時期を迎えたことから更新されます。

**AEDの更新
1880万円**



ホールボディカウンター

市民の健康不安を払しょくするため、ホールボディカウンターに

より健康影響調査が実施されます。

**原子力災害健康不安
対策事業
990万円**



更新されるAED

**討
論**

一般会計予算

賛成 佐々木 幸一 議員

骨格予算とは言え、厳しい経済情勢が続く中で、既存事業の達成度合いや費用対効果を厳密に検証するとともに、事業の統廃合や縮小などに積極的に取り組む編成となっており、栗原市民の安全・安心、子育て環境の整備、地域特性を生かした産業のまちづくりや地域活性化などに配慮することも、2度の震災からの完全復興を目指しながら、将来を見据えた市政運営のための予算案であり、賛成するものである。

反対 鈴木 道夫 議員

予算は、住民に課した税などを全体の福祉向上にどう活かすかを決める、いわば「富の再配分」である。多くは有益な施策と認めるが、「行政改革」の名のもと、徹底した経費節減で、非正規雇用、業務委託に切り換える方針である。結果的に積立金が増える一方で、サービスの後退、低賃金労働を余儀なくさせ、格差拡大をもたらす。国民不在の国政から住民生活を守る視点が欲しい。

2月定例議会での審議結果（意見が分かれた議案について掲載しました）

議案	議員名	議決結果	採 決 結 果																															
			菅原 勇喜	小岩 孝一	大瀧 信子	欠 員	鈴木 道夫	佐々木 嘉郎	阿部 貞光	佐々木 幸一	瀬戸 健治郎	欠 員	濁沼 一孝	沼倉 猛	佐藤 優	相馬 勝義	三塚 東	石川 正運	高橋 義雄	佐藤 勇	欠 員	三浦 善浩	佐藤 文男	佐々木 脩	大関 健一	富塚 正夫	五十嵐 勇	鹿野 芳幸	高橋 勝男	欠 員	佐藤 久義	佐藤 千昭		
平成25年度一般会計予算		可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※ 採決結果欄の説明は次のとおり 「○」⇒賛成、「×」⇒反対、「議」⇒議長

旧築館高校跡地購入、若柳中フール改築などに 19億9500万円追加

今回の一般会計補正予算は、平成24年度予算全体の執行見込み額を把握した2月補正予算に、最終日の3月6日には、国の緊急経済対策を踏まえた「地域の元気臨時交付金」に係る事業などの3月補正予算が加えられ、合わせて19億9500万円の追加が提案されました。補正後の平成24年度一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ500億5689万5000円となります。

8特別会計、2事業会計については2月、3月補正予算合わせて2億9600万円の減額補正が提案されました。

2月補正予算は、所管する常任委員会に付託、3月補正予算は、本会議で審議され、いずれも原案のとおり全会一致で可決しました。



旧築館高校跡地

旧築館高校跡地を宮城県から購入し、築館地区幼稚園の3年保育早期実施のための幼稚園整備の用地を予

定しています。価格については、評価額の半額に減免されています。

旧築館高校跡地の土地購入費
1億4160万円

2月補正

築館地区幼稚園整備基本、実施設計など委託料
3350万円

築館地区幼稚園の3年保育早期実施のための幼稚園整備の基本設計、実施設計業務などの委託料です。旧築館高校跡地の地質調査も行われます。

若柳中体育館改修工事費
1億3150万円

平成25年度に改修工事を予定していましたが、国の平成24年度経済危機対応・地域活性化予備費により事業の前倒しが可能となったことから、屋根、外壁などのほか、玄関、ステージなどの改修工事が行われます。

一般会計2月補正予算の主な内容

- 旧花山中校舎、フール解体、体育館改修工事など
1億 600万円
- 除排雪事業委託料などの増額
1億2080万円
- 教育施設整備基金積立金の増額
3億4070万円

3月補正

道路橋りょう維持費

10億6000万円

市道蟹沢南沢線ほか計35
路線、総延長35・6キロメ
トルの舗裝修繕が行われま
す。



市道蟹沢南沢線（築館）

若柳中プール改築工事費

3億9850万円

50坪8コースのプールサ
イド拡張、連動自動計時シ
ステムなどの工事が行われ
ます。

道路橋りょう新設改良費

4億1700万円

市道片馬合原線ほか
計8路線の新設改良が
行われます。



市道片馬合原線（金成）

築館多目的競技場改修工事費

2億4660万円

透水型人工芝、透水型ゴ
ムチップウレタン舗装の工
事が行われます。

除雪機械購入費

1億3800万円

15年以上経過した除雪ト
ラック4台、除雪ロータリー
3台が更新されます。

給水車購入費

1100万円

緊急時の備えとして、1
台が追加購入されます。

陳情

件名	請願・陳情者名	処理結果
市道御蔵線と国道398号の交差点改良の早期着工に関する要望書	志波姫地区行政区長会 会長 高橋 勝守 ほか 5団体の代表者	紹介
志波姫地区内の市道の部分改良に関する要望書	志波姫地区行政区長会 会長 高橋 勝守 ほか 5団体の代表者	紹介
石油製品高騰への特別対策と石油製品の適正価格・安定供給を実現する行政施策強化の意見書提出を求める陳情書	宮城県生活協同組合連合会 会長理事 齋藤 昭子	紹介
非核三原則の法制化を求める議会決議・意見書採択のお願い	宮城県原爆被害者の会（はぎの会） 会長 伊藤 勝	紹介

契約

財産の取得

旧築館高校跡地を宮城県から取得するものです。審議の結果、全会一致で可決しました。

〔面積〕
2万8079平方メートル

財産の無償貸付

平成25年4月から若柳地区の幼稚園を運営する学校法人吉野学園に、現在の若柳幼稚園の土地および建物を無償で貸し付けるものです。審議の結果、全会一致で可決しました。

〔貸付をする財産〕

○土地

5046平方メートル

○建物

1209・54平方メートル

〔期間〕

平成25年4月1日から
平成35年3月31日まで



無償貸付となる若柳幼稚園

議会

臨時

臨時

臨時

市民の安全・安心の願いに ホールボデイカウンター購入

1月29日に臨時会が開かれ、次の契約に係る議案3件を審議しました。審議の結果、市役所増築建築工事請負契約は賛成多数で、他の2件は全会一致で可決しました。

財産の取得

〔内容〕

放射能内部被ばく線量測定機（ホールボデイカウンター）が1台購入されます。

〔金額〕

3990万円

〔財産取得の相手方〕

キャンベラジャパン株式会社（本社 東京都台東区）

市役所増築建築工事

〔金額〕

1億9950万円

〔契約の相手方〕

日本建設株式会社仙台支店（本社 東京都文京区）

高清水総合支所庁舎建設建築工事

〔金額〕

2億9032万5000円

〔契約の相手方〕

野口建設株式会社

討論

市役所増築建築工事請負契約

反対 菅原 勇喜 議員

会議室不足と駐車場不足に対応するというのが大義名分だったが、初めて提案されて以来2年4カ月経過している。この間、東日本大地震が発生し、議場が使えなくなるなどしたものの、やりくりして対応してきている。合併特例債も10年延長されており、資材不足、人員不足とその高騰の中、今あえて取り組む必要なしと考える。

1月臨時議会での審議結果（意見が分かれた議案について掲載しました）

議員名	議案	採 決 結 果																														
		菅原 勇喜	小岩 孝一	大瀧 信子	千葉 健司	鈴木 道夫	佐々木 嘉郎	阿部 貞光	佐々木 幸一	瀬戸 健治郎	欠 員	濁 沼 一孝	沼 倉 猛	佐藤 優	相馬 勝義	三塚 正運	石川 義雄	高橋 義雄	佐藤 勇	欠 員	三浦 善浩	佐藤 文男	佐々木 脩	大関 健一	富塚 正夫	五十嵐 勇	鹿野 芳幸	高橋 勝男	欠 員	佐藤 久義	佐藤 千昭	
栗原市役所増築建築工事請負契約	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※ 採決結果欄の説明は次のとおり 「○」⇒賛成、「×」⇒反対、「欠」⇒欠席、「議」⇒議長

指定管理

平成25年4月からの次の施設を指定管理者に管理を行わせるために、指定管理者の指定が行われます。審査の結果、全会一致で可決しました。

金田公民館、
一迫農村環境改善センター

〔指定する団体〕

一迫地区金田コミュニティ推進協議会

〔指定の期間〕

平成25年4月1日から平成28年3月31日まで

長崎公民館

〔指定する団体〕

一迫地区長崎コミュニティ推進協議会

〔指定の期間〕

平成25年4月1日から平成28年3月31日まで

姫松公民館、一迫農村婦人の家

〔指定する団体〕

一迫姫松地区コミュニティ推進協議会

〔指定の期間〕

平成25年4月1日から平成28年3月31日まで

人

事

○人権擁護委員

木村 尚さん(栗駒) 再

東日本大震災
調査特別委員会最終報告



宮城県選出国會議員などへの要望(平成23年8月)

議会では、平成23年東北地方太平洋沖地震による災害対策に関して調査をするため、議長を除く議員全員で東日本大震災調査特別委員会を設置しました。特別委員会では、全体での調査および分科会による調査として、市関係職員、市民などからの聞き取り、机上調査、現地調査を実施し、最終の報告書を2月定例議会に提出しました。調査結果の概要は次のとおりです。

- ①「平成20年岩手・宮城内陸地震」により被災した個所が今回も被害を受けたことから、単なる復旧ではなく、安心・安全に重点を置いた災害復旧制度とするよう国や県に強く働き掛けられた。また、耐震化の促進などに係る財政措置の拡充強化を国や県に求められた。
- ②市は、放射性物質に対する不安を解消し安心して住むことができる環境を取り戻すため、除染実施計画に基づき除染を進めている。今後も、地区除染対策推進協議会など十分に協議を重ねるとともに、継続して空間放射線量を測定し、公表されたい。
- ③さらに、除染実施計画の対象区域以外の局所的に空間放射線量が高い地点に係る除染に要した経費を負担するよう国に求められた。
- ④水稲や大豆の放射性物質吸収抑制対策として、土壌改良材を無償配付し、効果が得られたことから、今後も放射性物質吸収抑制対策に努められた。
- ⑤永年性牧草地での除染作業に関する補助は、飼料確保のためにも推進を図らなければならない。基準値以下に低減されるまでの牧草地の除染に係る経費を負担するよう国に求められた。
- ⑥原子力発電所事故による農林畜産物の価格低迷に係る損害や水道の浄水発生土処理に係る損害などについて、東京電力と国の責任における補償および早期の支払いを求められた。さらに、風評被害により観光業は大きな被害を受けた。東京電力に対象期間に係る賠償について早期の支払いを求められた。
- ⑦深刻な原子力災害を踏まえ、将来にわたる総合的なエネルギー政策の検討が重要であることから、原子力発電所の安全・防災対策について、安全指針の見直しを早期に実施するとともに放射性廃棄物の環境負荷低減および再生可能エネルギーの研究・開発を着実に進められるよう国に求められた。

一般質問

Q&A

2月定例議会では福祉・教育・農業施策・企業立地などについて代表質問を5会派、個人質問を13人が行いました。

質問 **Q** と答え **A** の内容を要約してお知らせします。

代表質問

黎明くりはら

地域農業マスタープラン 栗原をひとつのエリアに



ささき おさむ 議員
ささき 木 脩 議員

議員 地域農業マスタープランは、高齢化や担い手の不足、耕作放棄地などが深刻化する中、誰がどのように農地を活用して日本の農業を守り育てるのかを、地域の話し合いでその設計図をつくる作業である。しかし、受託・委託の問題をはじめ多くの課題がある。

これらは、計画地域の拡大により解決すると思う。現況とエリアの拡大をどう考えていくのか示されたい。
市長 進捗状況としては、若柳、栗駒、志波姫地内の5地区で計画が策定され、行政区単位では、255行政区のうち17行政区、面積は1039畝で、全水田面積の6・7%である。設定エリアは、おおむね旧町村単位で進め、最終的には栗原市をひとつとしたプランに見直したい。

市長 県の医療審議会に参考人として出席し、広大な面積を抱える栗原市は、3病院5診療所をもって独自の地域医療システムで市民の健康を守っているが、栗原医療圏がなくなれば医師確保が難しく、このシステムの崩壊が心配されることを強く訴えた。

今後も県の対応を注視しながら医療圏の現状維持と、病院の機能強化に取り組む。

その他の質問

- 第2大林農工団地
- もぐり橋の架け替え
- 閉校後の校舎活用
- 国家予算の栗原市予算への影響ほか

平成24年度
皆さんの地域の「人と農地の問題」
について考えてみませんか
(人・農地プラン/新規就農/農地集積)

高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などの「人と農地の問題」があり、5年後、10年後の展望が描けない地域が増えています。
皆さんの地域ではいかがでしょうか。
地域の皆さんで話し合っておき、実行していくことにより「人と農地の問題」を解決しましょう。
プランの作成や就農者の増加、農地の集積を応援します。

1. 人・農地プランとは、人と農地の問題を解決する活動の「意思の設計図」です。
★ 農地・地域における話し合いによって、
○ 今後の中心となる経営体（個人、法人、農業従事者）はどこか
○ 中心となる経営体へどうやって農地を動かすのか
○ 中心となる経営体とそれ以外の関係者（関係農家、自治体職員）
互恵的な地域農業のあり方（生産目的、経営の理念、リスク管理）
などを決めていただきます。
2. 人・農地プランには、種々の役割があります。
★ 人・農地プランに位置づけられると、
○ 農地集積促進（経営集約）
農地集約（経営中）は、人・農地プランと関係なく進みます
○ 農地集積促進（中心となる経営体に農地を提供する方）
○ スーパー・農家の活動や関係強化（経営集約）
といった支援を受けやすくなります。
3. 人・農地プランは、自治体、関係者などで作成されます。
★ 開始からパーフェクトなプランにする必要はありません。
必要に応じて進め、継続拡大していくことで構いません。
一括プランを決めても、
○ 新規就農者や関係者などによって中心となる
○ 農地集積促進（個人を主体として、中心となる経営体となること）
○ 互恵的な関係を築きながら関係強化を図ることを
などは、可能です。2のメリットを受けられます。
農林水産省

作成が進む「人・農地プラン」



鹿野 芳幸 議員
かの よしゆき

代表質問

みらい栗原

医療体制の一層の強化を望む



救急搬送

議員 栗原市も年々高齢化率が高くなってきている。医療体制の一層の強化を望み、次の点はどうか。
救急患者の搬送先について、家族の要望は可能か。
市長 救急隊が医療機関を選定する場合は、患者の症状に適応した医療が速やかに受けられる最も近い医療機関が原則となる。家族の意向は考慮するが、患者の状況および重症度・緊急度、医療機関の受け入れ状況が

ら救急隊が判断して搬送する病院を選択している。従って、要望どおりに搬送できない場合がある。
議員 休日や夜間における救急患者の栗原市立病院への受け入れは、救急車での搬送以外は対応できないか。
病院事業管理者 市立の3病院とも、救急車以外でも受け入れ対応している。しかし、二次救急医療機関である栗原中央病院の休日、夜間の診療状況については、重篤な患者の診察時や救急患者の診療状況などによっては、診察の対応ができない場合がある。今後とも、市民の安心安全を維持できるように時間外診療の充実に努めていく。

その他の質問
○若者の流出に歯止めを
○栗原ブランドの拡充と販売促進
○市民がくらしたい栗原の実現に向けて

代表質問

政策フォーラム



高塚 正夫 議員
たかづか まさお

議員 旧築館自動車学校跡地1万5098平方メートルの河川敷を県と協議し、活用すべきと思うがどうか。また、敷地内の千葉三二郎像が荒

千葉三二郎像の移設は

ちばさんじろう

れ地のなか管理もされず建てられている。栗原の地に多大な寄付をされた業績がある。しかるべき所に移設すべきと考えるがどうか。

市長 旧築館自動車学校跡地の活用については、検討を行っている。また、千葉氏の功績などをかんがみて、改めて建立者である築館自動車学校と保存方法

について検討していく。
議員 栗原市総合計画と人口減少問題について、人口減少に歯止めがかからず、栗原市に住みたいという魅力あるまちづくりになっていない。どう総括し後期計画につなげるのか。

市長 人口減少は、全国的な問題である。市における合計特殊出生率は1.54人と、県の1.28人を上回っている。子育て支援や教育環境、企業誘致、住宅環境の整備など定住化に向けた取り組みを実施している。全国にもこれらの施策を発信していきたい。また、さらなる雇用の場を確保するため、第2大林農工団地や三峰工業団地の整備を行い、若者の定住化を図る。

その他の質問
○待機児童の解消
○地方公務員の給与削減ほか

般 質 問

代表質問
日本共産党
栗原市議員

学校給食センターなどで働く 職員の待遇改善を求める



すがわら ゆうき 議員
菅原 勇喜

議員 学校給食センターなど業務委託、指定管理施設で働く職員の待遇改善を求める。

若柳学校給食センターで



若柳学校給食センター

働く調理員は、前年度まで月額11万5000円だった

のが、業者が変わった平成24年度には10万8000円へ引き下げられている。委託業者が変わるたびに賃金が引き下げられるという劣悪な状況で働かされている。抜本的な改善を求めるがいかがか。また、学校給食センター以外の市の施設で働

く調理員の賃金、給料はいくらか。

教育長 平成24年3月に、各センターの受注業者から前年度と同じ労働条件で雇用する旨、説明を受けている。市の施設で働く直接雇用の調理員は、非常勤一般職員が月額12万円、臨時職員が1時間当たり830円となっている。

亜炭鉱廃坑跡の 陥没対策は

議員 亜炭鉱廃坑跡の陥没箇所は、1月末現在で70件とのことだが、今後、充填工事など抜本的な対策が取られなければならない。これまでの経過と今後の対応は。

市長 東北経済産業局による現地調査は完了しているものの、21件は判定結果が示されていない。国および宮城県農業公社に強く働きかけていく。



おおせき けんいち 議員
大関 健一

代表質問

清流会

人口減少に歯止めを



議員 少子高齢化と人口減少の加速化に歯止めを。

市長 定住等促進プロジェクト会議を設置し、市の暮らしやすさを重要と捉え、定住環境の整備や子育て世代の定住促進、雇用創出などをホームページなどで積極的にアピールを図る。また、定住に関するアンケートの実施、新たな定住促進事業の検討を行い、特に若い世代の定住促進の推進に努めていく。

ものと考える。

新市建設計画の 道筋は

議員 新市建設計画の今後の進行管理は。

市長 新市建設計画は、栗原市総合計画基本計画に発展的に継承されており、重要プロジェクト事業についても、総合計画において一体的に事業の進捗管理を行っている。

2つの大きな地震や合併特例債が10年延長したからということではなく、できるものは早く速やかに実施していく体制を組んでいきたい。

一般

質問

問

子ども医療費助成制度の改善を



なま くら 沼倉 議員

議員 子ども医療費助成制度は中学校3年生までであり、これについては評価するが、窓口負担がある。後で返ってくるのだから窓口負担をしなくてもよい制度にできないか。また、所得制限の撤廃を求める。

市長 窓口負担は、安易な多重診療や過度の受診を避けるために行っている。今後も償還払いで行う。また、所得制限の撤廃をする予定

はない。

議員 子ども医療費助成制度は中学校3年生までであり、これについては評価するが、窓口負担がある。後で返ってくるのだから窓口負担をしなくてもよい制度にできないか。また、所得制限の撤廃を求める。

市長 窓口負担は、安易な多重診療や過度の受診を避けるために行っている。今後も償還払いで行う。また、所得制限の撤廃をする予定

通園、通学支援は万全か



あ べ 阿部 議員

議員 新たに通園、通学支援に必要な通園バス、スクールバスの台数は。また、保護者からの意見、要望はどう取り入れたのか。

教育長 多くのルートは、幼稚園と小学校の送迎を同一の車両を利用し運行するため、新たに25台が必要となる。また、閉校となる地域は、激変緩和策として、小学生の場合は通学距離が2キロメートルを超える児童に通学支援を行う。

議員 バス運行の協議内容と問題は。また、バスの確保は万全か。

教育長 大幅に運行車両台数が増加することから、車両の確保や運転手の確保など準備期間が短いとの声が寄せられたが、地域ごとの運行業務に細分化することなどを協議し、来年度当初からの円滑な運行に向け、事業者と情報共有を進めている。また、バスおよびタクシー事業者スクールバス運行事業説明会を2回開催し、4月の



定住促進のための基盤整備を



ま ま 相馬 議員

議員 国道4号築館バイパスの事業進捗と全線開通の予定は。

市長 現在、国土交通省において工事している国道398号までの区間は、今年度中に供用開始予定である。また、終点部の城生野地区の用地についても、説明会が行われ、事業促進にも好意的である。全線開通の時期については、国土交通省の公表はないが、市としては積極的に進めたい。

議員 国道4号築館バイパスとくりにま高原駅前までの県道を結ぶルートの計画概要と、今後の整備見込みは。

市長 この事業は、合併協議の重点事業の一つで、大規模事業であることから、段階的に進めており、平成27年度完成を目標としている。



教育として、徳育を教育の一環と捉えているか。

教育長 全国では、論語、創造、人間学を教育に取り組み、成果を上げていく学校もあるようである。「確かな学力を育成する」、「豊かな心を育む」、「心身の健康と体力の向上」を基本目標として、論語、創造、人間学の重要性を認識し、道徳の時間や教育活動全体を通じて、今後も徳育の充実に努めていきたいと考えている。

生活保護引き下げの影響は

議員 国は、生活保護の基準を引き下げる方針を出している。労働者の最低賃金は、保護基準を参考にしてはいる。市民生活への影響はどうか。

市長 医療保険や年金雇用保険などの社会保障が十分に機能し、補

完し合うことが必要である。市の施策では、就学援助などに影響が出る。

議員 ひとり親家庭や共働き世帯などで、土曜日も放課後児童クラブをやってほしいとの声がある。その対応は。

教育長 土曜日に仕事をしているのは55世帯になるが、土曜日開所の要請は多くないので、現時点では要望として承る。



高清水診療所

放課後児童クラブの土曜日開所は



議員 高橋 一孝

市民の声に「たえよ

議員 合併から8年が過ぎようとしている。合併時から生活道路の現道舗装の実施を求めてきたが、未舗装の道路が多く見られる。要望個所を早急に整備すべきである。市長 総合計画に持ち込まれなかった道路として位置付けられており、今後、できるだけ早く施工できるように最大の努力をしていく。議員 今後、栗駒八幡から金成小堤の土取場や有壁林野組合所有地

を市の工業団地として整備すべきと考えるが、見解は。市長 現在は、第2大林農工団地および三峰工業団地の整備に全力を尽くす。栗駒八幡から金成小堤と有壁林野組合所有地については、企業が自ら立地する場合、市としてできるだけ支援する。議員 集会所の改修は、工事費用から10万円を引いた額の2分の1を市で助成するとしているが、公



未舗装の生活道路

平性の面からも、全額を助成すべきと考えるが、見解は。市長 地域コミュニティの拠点となる集会所整備の支援は、これまで同様に行っていく。議員 「いこいの村栗駒」の廃業を決定したが、再考してはどうか。市長 様々な議論をした上で結論を出したことから理解をいただきながらも、思いに残る部分は、何らかの形で残れるような方向性を考えなくてはいけないと思う。



議員 三浦 善浩

高齢者に優しい公共施設を

議員 栗原市の直近の高齢化率は33%である。市長 平成25年1月末現在で32.3%である。議員 高齢者の利用頻度が高い市の公共施設について、次の点はどうか。①バリアフリーや階段の手すりなどは、十分に整備されているか。②施設にあるトイレは洋式か、和式か。また、その割合は。③和式トイレは、施設の改修や修繕の時期を捉えて、順次洋式化を



洋式化が望まれる公共施設のトイレ

進めていくべきと考えるがどうか。市長 ①市内各集会施設などで、バリアフリー対応が約44%、階段などに手摺りが設置されているのは約37%となっている。②トイレの割合は、洋式が約55%、和式が約45%となっている。③市民のためにより近い施設は、できる限り早急に洋式化をする。将来はウォシュレットも考えていく。

防災のまち「栗原」を 議員 市民と一丸となって、防災への万全な備えをしていくことが大事である。例えば、行政区や小学校区などの単位で防災リーダーとなる人材を育成していくべきと考えるがどうか。市長 宮城県が実施する防災指導員養成制度などを活用しながら進めている。



議員 高橋 勝男

防災無線戸別受信機設置費用の負担を



行政区長に配布された戸別受信機

議員 防災行政無線の長期停電対策として、各行政区長に配布された戸別受信機の設置や機能の確認、外部アンテナの設置費用負担の考えは。市長 設置の有無は確認させるが、実際に行政無線を鳴らし、受信できるかテストをしてみる必要がある。設置に要した費用については、危機管理室あるいは各総合支所に申請していただき、市で支払う。

議員 被災住宅などの解体運搬支援制度の処理期限が近付いており、処理期限の延長を求める声がある。市の対応は。市長 処理期限を3月22日まで延長するが、それでも解体が終了しない場合は、平成25年度に繰り越すこととしたい。議員 地上デジタル放送移行に伴う難視聴対策の改善状況は。また、維持管理費の補助制度の確立を。

市長 平成25年1月末現在、衛星放送での対応世帯は13.2世帯で、そのうち12.9世帯が共聴施設での改修や高性能アンテナの設置により改善される予定である。残りの1世帯は光テレビ、2世帯は未定である。補助制度の確立については、市長会を通じて国に対し粘り強く要請していく。

いのちの向き合う
体制の充実を



おおたき のぶこ 議員
大瀧 信子

議員 平成23年の国の人口動態調査によると、市民の死因として心疾患と脳血管疾患が全体の64%を占めている。特に、脳血管疾患の急性期患者は、大崎市民病院や岩手県立磐井病院などへの搬送となっている。

市長 三次救急が必要な患者に十分応えられる体制か。三次救急医療の病院事業管理者 三次救急医療の機関に指定されている大崎市民病

議員 院との連携を強化している。大崎市民病院救命救急センターの運営負担に関する協定書はあるが、病院同士の医療に関する取り交わし



二次・救急の岩 栗原中央病院

議員 が何もない。病院側としてどう考えるか。また、予想される三次救急の増加や二次医療圏の見直しも重要となる。さらに昨年、救急患者の医療機関への最多照会回数が9回という救急現場の課題は、三次医療現場への搬送が速やかに行われないと危惧されるが、今後、取り交わしはしないのか。

病院事業管理者 ネットワークが

つくられ、地域連携クリティカルパスなどを用いており、問題となる症例はない。

議員 「障害者」を「障がい者」と表記すべきでは。

市長 今後、例規の改正について、前向きに検討する。

その他の質問
○白鳥省吾記念館無料開放ほか

栗原辻前線の
実施計画はいつか



い が ら し い さ み 議員
五十嵐 勇

議員 合併前の持ち込み事業と未着工事業の件数と、今後の計画対応は。

市長 合併協議会での協議を受け、新市建設計画に位置付けられた重点プロジェクト事業は、総務部所管2事業など8所管84事業あり、現時点での中止決定は新庁舎建設の1件で、未着手は23事業である。今後、合併特例債適用期限の延長に伴う新市建設計画の計画期間延

長を検討する中で、合併時点からの社会経済情勢や市民ニーズの変化、国・県の動向も踏まえ見直しを行うこととしている。

議員 (仮称) 栗原辻前線の進捗状況は。

市長 くりこま高原駅へのアクセス道路として、整備効果が期待される(仮称) 栗原辻前線は、必要不可欠なものと認識している。県道栗駒岩出山線から東側は、既に



課題が多い国道4号への接続

県営圃場整備事業により道路用地として確保されているが、延長される国道4号への接続は、沖富地区内のルートなどの課題も多く、栗駒、築館、鶯沢の旧3町での合意もなく、現時点での尾松、沖富地区の道路整備の実施計画はない。西側は、稲屋敷・袋地区圃場整備推進委員会が設立されており、地域と話し合いを重ね、道路整備の事業化に向け取り組んでいく。

平成24年産米
放射性セシウムの
検出と対策は



いしかわ しょうじゅん 議員
石川 正運

議員 放射性セシウムの検出で、JA栗つこの米の出荷状況は。また、クレームはないか。

市長 出庫に影響はない。また、クレームなどもない。

議員 放射性セシウムが検出された水田は、長年休耕していたことが大きな要因である。復田に際し、指導強化すべきと思うが、どうか。

市長 復田する方には、栽培技術対策の説明会などを行い、指導し



長期の休耕田

平成25年の塩化カリウムの配布は。また、配布量は。

市長 塩化カリウムは配布する。また、散布量は検討していく。

議員 工業団地の進捗状況は。

市長 第2大林農工団地は、地権者すべての同意を得られるよう交渉を進めている。三峰工業団地は、基本設計が終わり住民説明会でも賛同を得た。実施設計業務に取り組んでいる。

中央病院の人工透析機器は

議員 人工透析は、10年先を見通しても栗原中央病院では行える目途が立たないため、やめることを決定したが、機器の処分などは。

市長 売却などの手続きにより、地方公営企業法と栗原市病院事業設置条例に基づき、平成22年2月補正予算で特別損失として計上し、適正に処理した。



議員 佐藤 文男

元気交付金の
実施計画は

議員 政府は、緊急経済対策で地域経済の活性化と雇用の創出を図るため、地域の元気交付金の創設を決めた。交付金による追加公共事業の計画と事業全体の予算の試算はいくらか。

市長 補正に伴う追加公共事業の調査を県に確認している。想定される事業の取りまとめと合わせ、事業費交付金の限度額を試算する。

議員 この事業で一般財源にでき

たゆとりで、市民要望のソフト事業に活用すべきでは。

市長 交付年度の一般財源に余裕が生じるものではないが、将来の財政運営の健全化が図られるものと思う。

上下水道の包括的民間委託は

議員 両事業とも、公が責任を持って運営すべきと思うが、市の集中改革プランで包括的民間委託が検

討されている。どの程度の委託か。

市長 下水道事業では、22年度から民間委託をしていく。水道事業

は簡易水道と事業統合後に検討する。

議員 委託により料金の引き上げにならないか。また、市の関係職員は縮減されるが、非常時の対応はどうか。

市長 料金は様々な要件が影響する。民間委託の成果を見て検討する。非常時の対応は、受託業者と連携を強化し、迅速かつ的確に対応する。



議員 佐々木 幸一

知らせよ火災発生
防災行政無線で

議員 火災発生時に、なぜ防災行政無線で消防団への出動要請をしないのか。

市長 消防団員へ安全・安心メールで知らせている。類焼や延焼のおそれがあると消防職員が判断した場合は、総合支所へ防災行政無線での消防団の招集を依頼している。

議員 行方不明者の発見依頼も火災から生命を守るのも同じである。



火災発生 消防団出動要請を流せ

防災行政無線で招集すべきでは。

市長 火災発生時の防災行政無線の使用を含め、今後、消防団員との連絡方法を考えたい。

今後の窓口対応のあり方

議員 総合支所の職員は、市民が窓口で用事が済ませられるように、本庁と電話やメールで連絡をとり、自助・共助・公助の心で説明できるようにすべきではないか。

市長 職員行動規範や接遇基本マ

ニユアルを定め、職員間の連携と協力体制の強化を図り、市民の立場に立った組織改革を行ってきた。

議員 これからは、総合支所窓口でも説明できる組織改革を進めるべきでは。

市長 自ら市民へ説明するか、上司や本庁からの回答を伝える。また、すぐ解答できない時は、本人へ後で伝えるワンストップサービスの充実に努力したい。



議員 佐々木 嘉郎

幼保一元化の推進は

議員 市内の幼稚園、保育所で入所待ちの人数は、働きたくても働けない人の実態はどうなっているか。

市長 幼稚園での待機はないが、保育所では現在67人である。待機児童の保護者と入所可能な保育所を協議しても、希望する保育所に入所できるまで待つ保護者もいて、定員未満の保育所は4カ所ある。67人中、母親が求職中の子どもは

23人である。

議員 女性が職場での活躍を維持できるようにするためにも、幼保一元化をさらに推進すべきではないか。

市長 次世代育成支援行動計画を策定し、健やかに強く生きていく教育をする。

議員 未整備の幼保一元化施設の計画はどうなっているのか。

教育長 市の総合計画では、瀬峰・

栗駒・一迫・志波姫の計画がある。瀬峰については、市有地が基本だが、他の用地も視野に検討する。

議員 県の土地を買い取りして教育施設を建てる計画もある。瀬峰の場合、民有地も視野に入れて幼保一元化を早く進めるべきではないか。

市長 常識の範囲内で譲ってもいい土地があれば、堂々と議論する。地域でもよく議論し、提案して欲



瀬峰幼稚園

しい。

所管事務調査

市有財産の登記の状況を調査

総務常任委員会

1月25日に市有財産の登記の状況について、聞き取り調査および現地調査を実施しました。

市有財産にかかる登記については、栗原市誕生以降はすべて完了しているという点で、大いに評価するものである。しかしながら、合併旧町村の持込み未登記物件については毎



農道の未登記個所を確認

年30件程度処理されているものの、その多くが積み残されたままとなっているので、今後も粘り強く対応されたい。

所管事務調査

雨水処理対策、道路計画の進捗状況などを調査

建設常任委員会



市道の整備予定地を調査

1月23日に「市内の雨水処理対策」および「市の道路計画の進捗状況等」について、調査を行いました。

市では、雨水が滞留し、民家や道路、ほ場などへの浸水被害が発生する個所を大雨の際の重点確認個所として、職員が現地を確認された。

確認する体制をとっている。今後は、施設の定期点検の実施や浸水被害が発生した場合の対応策についての管理マニュアルを整備するなど、市民の安全・安心な暮らしの確保に万全を期するよう、管理体制を構築されたい。

また、合併時に持ち込まれた道路整備計画については、順次整備が進められている状況にあるが、平成20年岩手・宮城内陸地震や東日本大震災の影響により、繰り延べとした事業もみられることから、今後、災害復旧事業と並行し、計画に基づき着実な事業の推進に努められたい。



議員 木道 基 夫

子ども達に
行き届いた教育を

議員 教育の目的は、人格の形成心身共に健康な国民の育成を期して行うものであるが、特に成長期多感な時期の「知育・体育・徳育」は、教師と子ども達の信頼関係がなければ身につかない。そのためには、まず、教師がゆとりを持って児童、生徒に向き合える環境づくりが大切と考える。以下の点は、教職員の時間外勤務について、

どう把握し対応しているか。
教育長 時間外勤務が1カ月80時間以上および1カ月45時間以上が3カ月連続した職員がいる場合に報告を求めているが、該当者はいない。ただし、持ち帰っての仕事の時間は把握が難しく、含まれていない。
議員 教職員の健康、安全管理に
関し、教育委員会、各学校に衛生委員会を設置することについては、



大志を抱いて学び舎を後に

どうか。
教育長 各学校には、安全衛生管理者、衛生推進者を設置している。また、教務主任も授業を持ち、教師の負担軽減に努めている。
議員 学校再編に伴う通学支援、
教員の加配、養護教諭の複数配置はあるのか。
教育長 遠距離通学に対し、スクー
ルバスを配置する。さらに、教師
1名を加配するが、養護教諭は複
数配置しない。

私もひとこと



糟川みわ子さん
(栗 駒)

知っていますか「栗家連」

栗原市誕生後の平成19年3月に、「栗原市精神障がい者家族連合会」が発足しました。

在宅障がい者とその家族などが、日常生活における悩みなどを共有し、よりよい生活を探し地域で安心して生活できるように活動しています。主な活動として、夏、冬の交流会や一人で悩まず声を出して語り合う場としての家族懇談会、研修会などを行っています。同じような境遇の中で悩んでいる方、活動に理解をいただく方などの会員を募集しています。

また、不要なバッテリーの売却代金の中から助成をいただいている県自動車整備振興会栗原支部さんには、財政的に大きな支えになっており感謝しています。

このように行政や地域の皆さんに支えられ活動していますが、当事者と家族が明るく過ごせるような栗原市の生活（福祉）環境であってほしいと思います。

条件不利地域への農業支援を

私の住む高清水影の沢地区は、戦後、開拓農民として入植し、今は二代目、三代目が兼業農家として稲作に取り組んでいます。しかし、水の確保が困難なことや担い手がいけないなどの理由で、耕作放棄地が増えているのが現状です。

このような中で、平成22年に市の担当者から「中山間地域等直接支払制度」の内容を聞き、早速12名のメンバーで取り組むことになりました。昨年からは国の交付金を利用し、共同育苗ハウスを建て、今年はさらに1棟建てる準備をしています。

また、水の確保は、ボーリングに頼らざるをえません。そのため、電気料が大きな負担になります。これには、市の「農業用揚水機場維持管理補助金」が大変役立っています。

このように、条件不利地域における農業への支援を、今後ともぜひお願いしたいと思っています。



沼倉のぼるさん
(高清水)

あじがき

各学校での卒業式や入学式、企業や会社での入社式と、別れる淋しさと希望を持つての出会いが交錯する春。私たち議員も4年間の任期がすぐそこまで来ています。

この間、震災の復旧復興に全力で取り組んだことや、議会活性化のため議会基本条例を制定し、市民と直接対話できる議会報告会を開催し、様々なご意見をいただき市政に反映すべく道筋をつけることができたことは、評価できることと思います。

皆さんと議会との橋渡し役として、議会だよりを編集してきましたが、次号からは新体制での編集となります。4年間のご愛読に心から感謝を申し上げます。

石川 正運

議会広報編集調査特別委員会

- 委員長 佐藤 久義
- 副委員長 高橋 勝男
- 委員 菅原 勇喜
- 委員 鈴木 道夫
- 委員 沼倉 優猛
- 委員 佐藤 優
- 委員 三塚 東
- 委員 石川 正運
- 委員 三浦 善浩
- 委員長 佐藤 千昭